

## 「情報公開文書」

**研究課題名：**胃がんX線検診受診数拡大策の検討

**研究責任者：**宮城県対がん協会 看護課 大友美智子

### 1. 研究の対象

2019年7月～10月に宮城県対がん協会が胃がんX線検診を実施する市町村のうち、食物繊維入りの清涼飲料水を配布について了承を得られた市町村で実施される胃がんX線検診の受診者で飲料水の配布を受け無記名アンケートに答えた方を対象とする。

### 2. 研究目的・方法

胃X線検診では検査後の速やかなバリウム排泄がきわめて重要であり、そのためには検査後十分な水分摂取と適切な下剤の使用が必要とされている。しかしながら、胃集検として実施される車検診の現場では、検査後の水飲み場の確保が困難であるといった問題があった。さらに、近年、異常気象による猛暑・酷暑といった気象条件では、検査前に水分摂取が制限される胃がんX線検診は敬遠されている可能性があった。そこで、宮城県対がん協会では、夏場の対策や水場確保困難な対策について、検診後に市販の食物繊維入り清涼飲料水（Project F 伏見製薬）を提供することにした。今回、この飲料水の配布を受けた対象者に対して、啓発用リーフレットを提示し、飲料水の配布の意義と可能性を評価することを目的として無記名でアンケート調査を実施する。

研究期間：承認日から2023年7月まで。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

2019年7月～10月に宮城県対がん協会が胃がんX線検診を実施する市町村のうち、食物繊維入りの清涼飲料水を配布について了承を得られた市町村で実施される胃がんX線検診の受診者で飲料水の配布を受けた者の無記名アンケート結果を対象とする。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

#### 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

公益財団法人宮城県対がん協会がん検診センター

宮城県仙台市青葉区上杉五丁目7番30号

電話番号022-263-1525（代表）

研究責任者 大友美智子